

平成 26 年 11 月 27 日

多重債務相談の受付状況（平成26年度上期）

多重債務者問題は、改正貸金業法完全施行（平成 22 年 6 月）後、一時に比べ落ち着きをみせています。しかし、現在も多額の借入残高を有する層は相当数存在し、継続的な多重債務者対策が必要です。近畿財務局では、来年 4 月の生活困窮者自立支援法の施行に向け、相談窓口の周知や市町村等関係機関との連携強化を図った結果、相談件数が 258 件となりました。

【概要】

- 平成 26 年度上期の管内の多重債務相談の受付件数は 258 件。
- 相談に訪れたきっかけは、「リーフレット」が倍増、「他機関等からの紹介」も増加している。これは、リーフレット備え置き先を拡充したこと、「市町村向け説明会」の開催などを通して市町村担当者との連携強化を図ったことによるもの。
- 年齢別では、「50 代以上」が 131 件で、全体の 51% を占めており、住宅ローンの返済が負担との相談も多い。
- 多重債務に陥った理由別（※複数回答）では、①「低収入・収入の減少等」（72 件）、②「商品・サービス購入」（41 件）、③「事業資金の補填」（36 件）の順となっている。

26年度上期 ①「低収入・収入の減少等」（72件）、②「商品・サービス購入」（41件）、③「事業資金の補填」（36件）

25年度上期 ①「事業資金の補填」（29件）、②「低収入・収入の減少等」（27件）、③「商品・サービス購入」（26件）

- 相談を受け付けた 258 件のうち、法的解決を図る必要のあるものなど 9 割以上の 234 件について、弁護士会等法律専門機関などを紹介している。

【近畿財務局多重債務者向け相談窓口】

近畿財務局では、借金問題でお悩みの方々からの相談に応じ、相談者の抱える借金の状況等をお伺いし、必要に応じて専門機関（弁護士会や司法書士会等）をご紹介します。

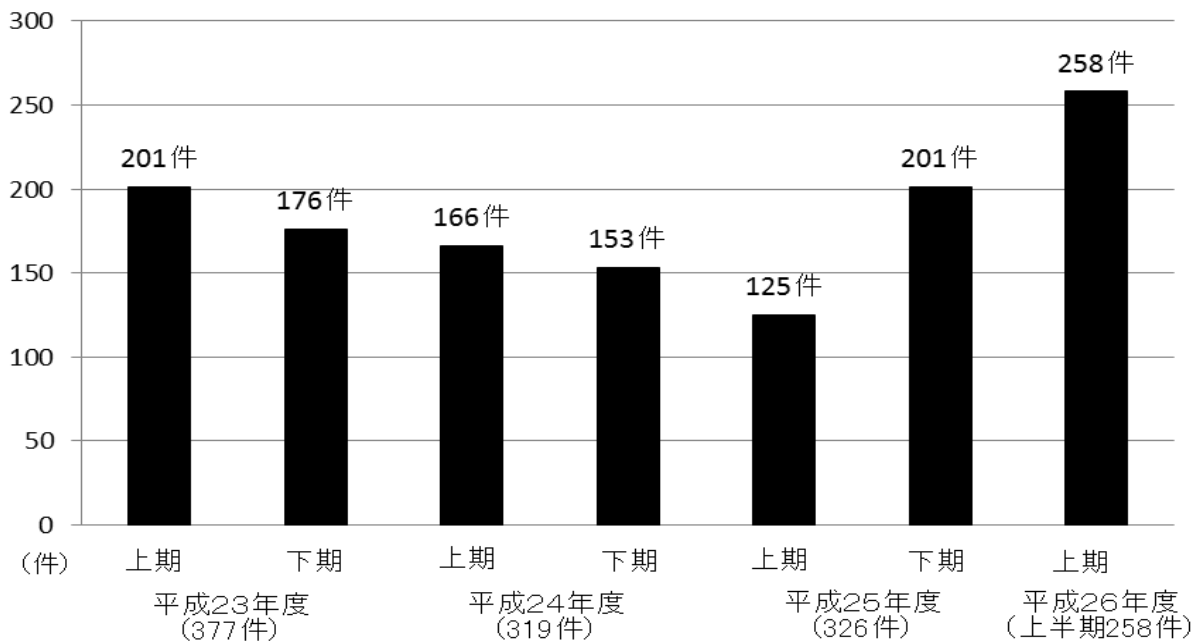
借金の問題解決は、あなたの決意次第で解決します。

一人で悩まずに、ぜひご相談ください。 **相談費用は無料**です。

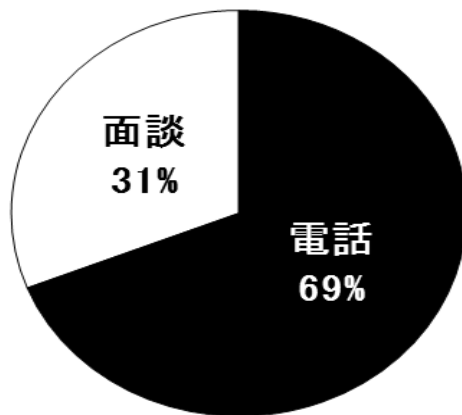
◎ 受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）9時～17時

◎ 電話番号：06-6949-6523 又は 06-6949-6875

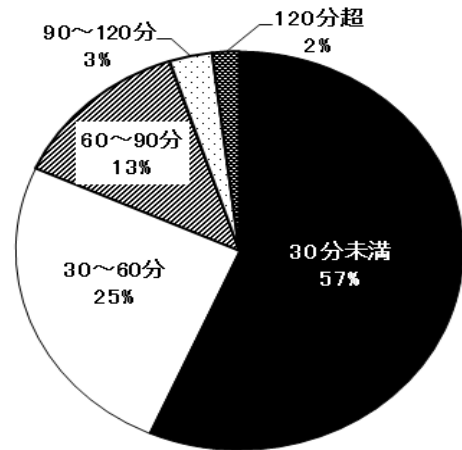
1. 期別受付件数の推移等



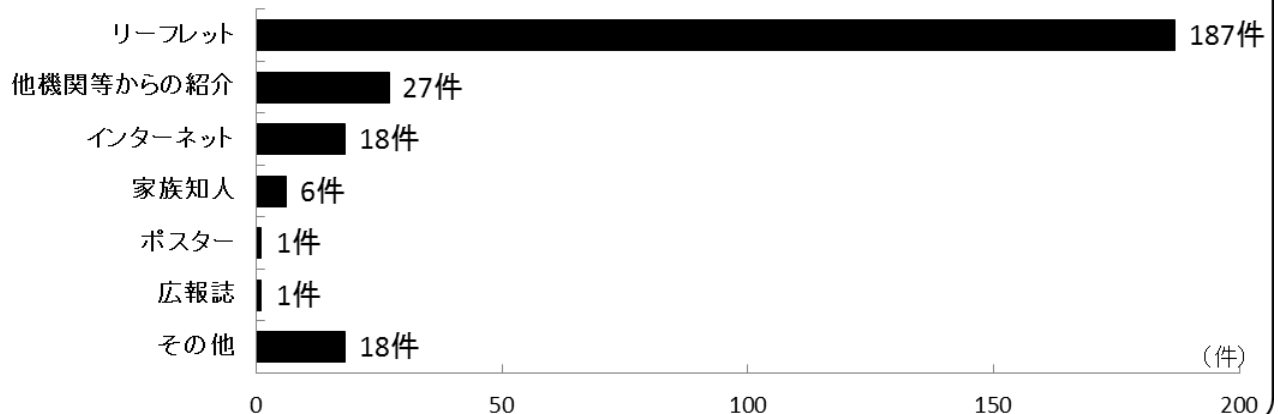
受付方法別相談件数



相談者1人当たり延べ相談時間

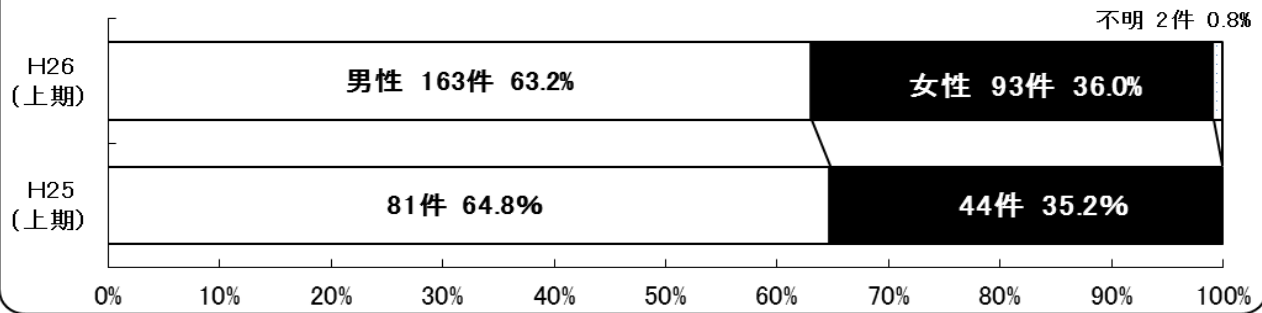


相談に訪れたきっかけ

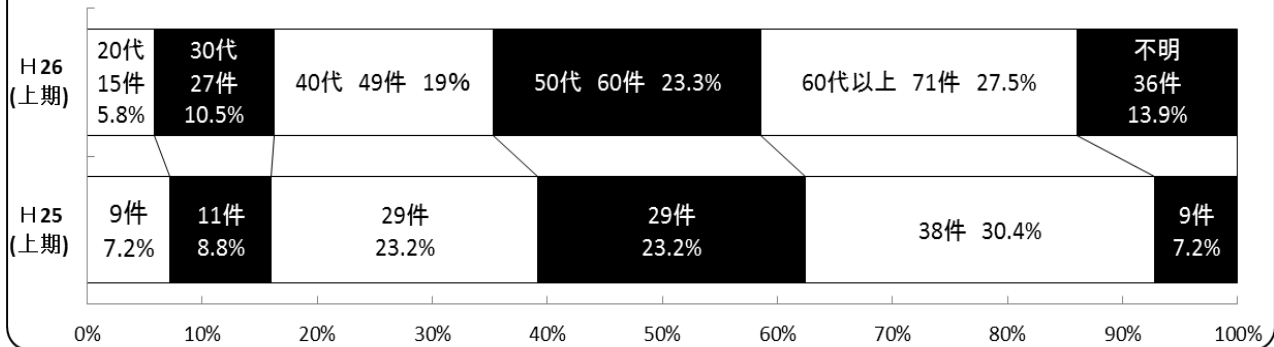


2. 相談者のプロフィール

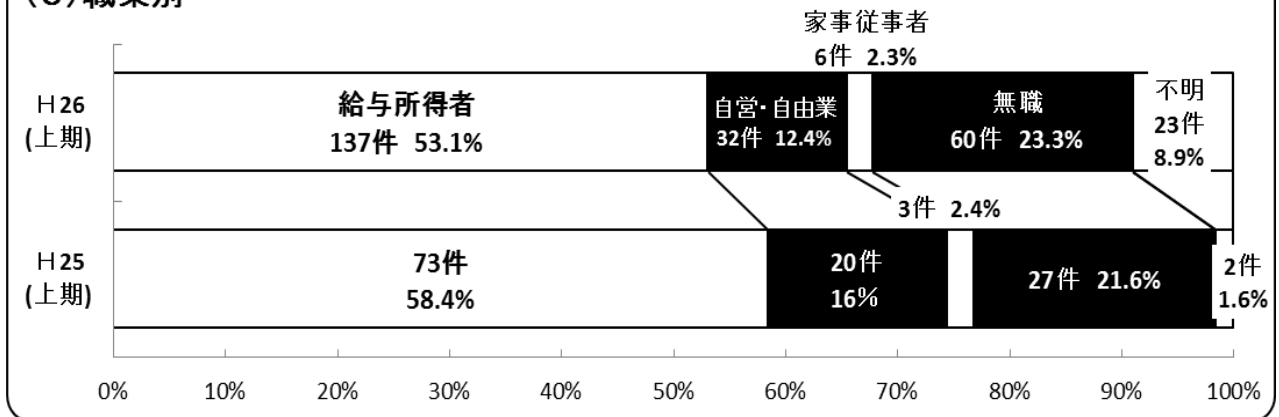
(1) 性別



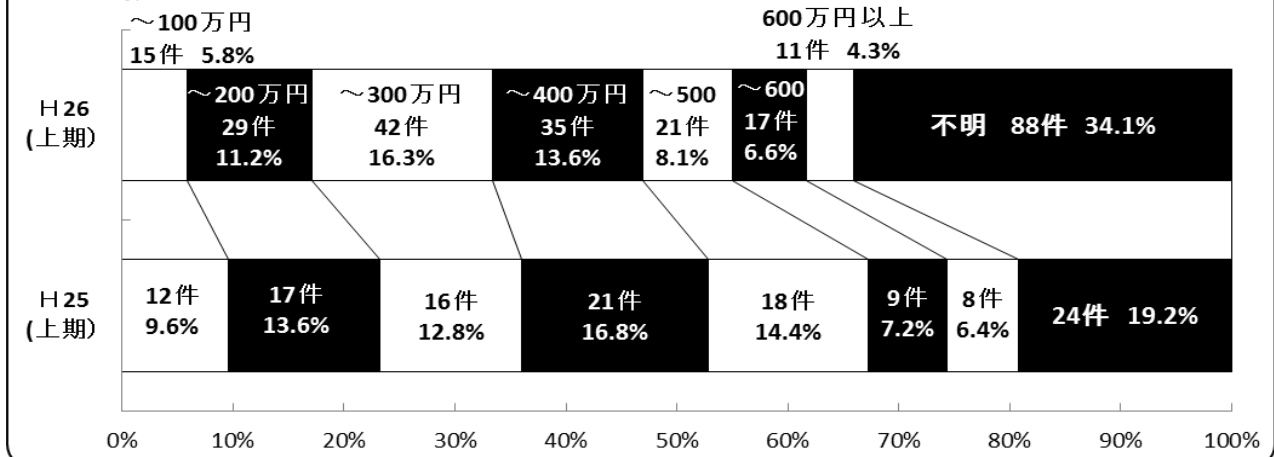
(2) 年齢別



(3) 職業別

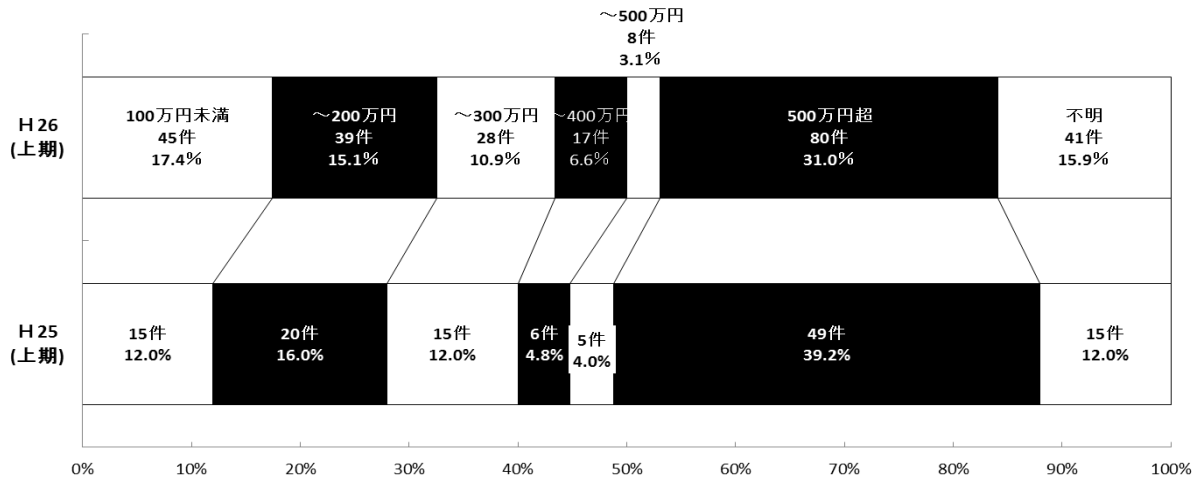


(4) 相談者の年収

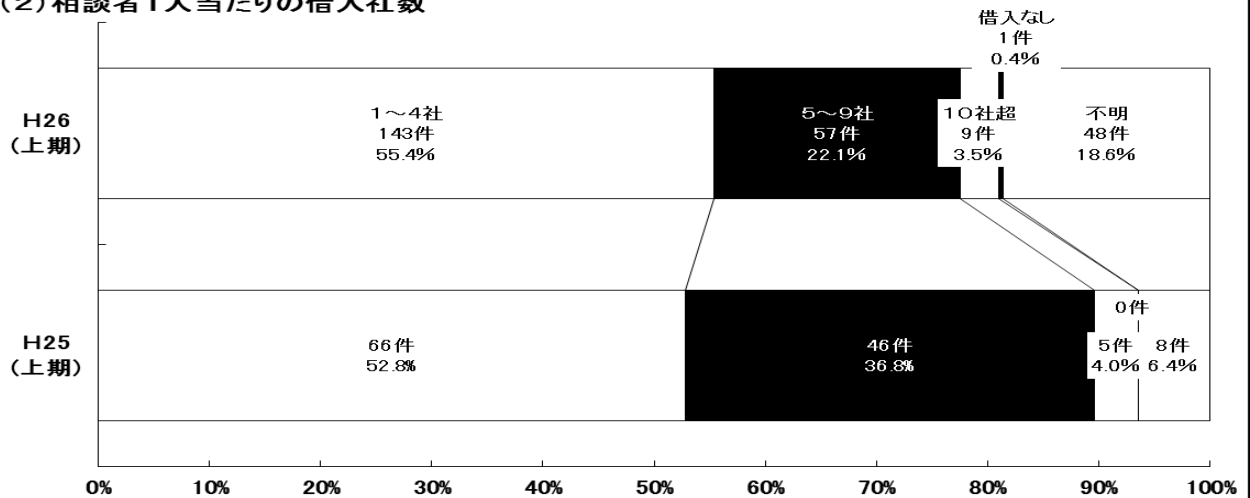


3. 相談者内容

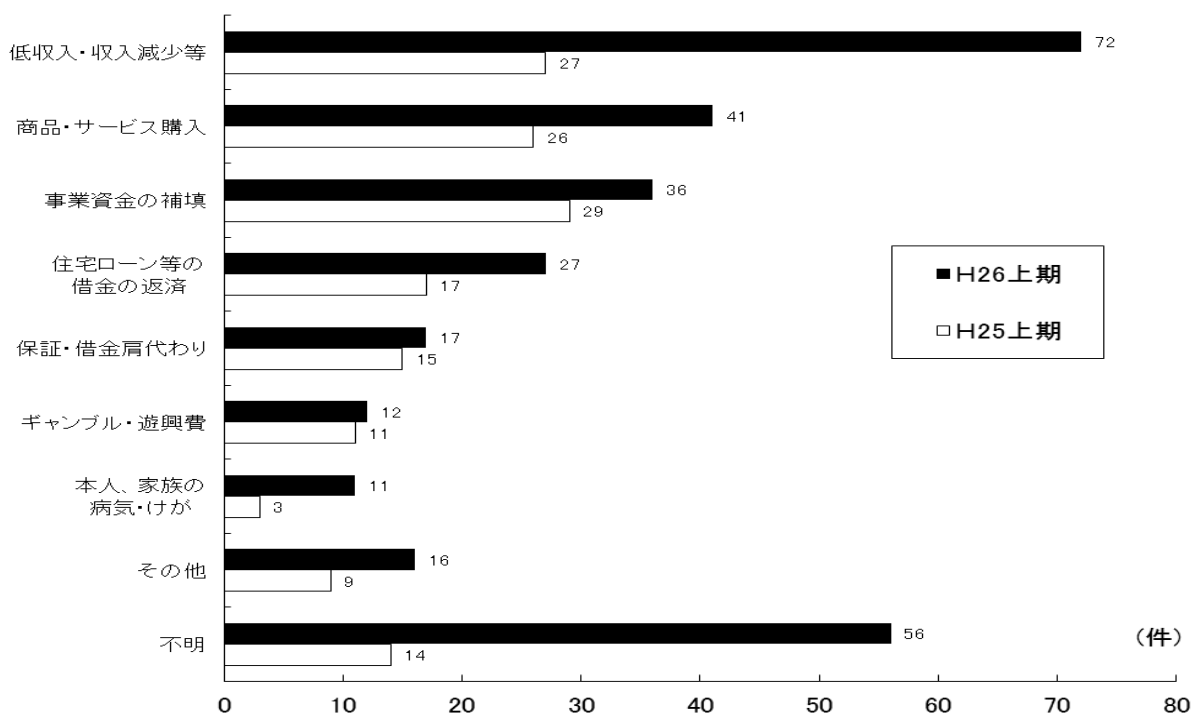
(1) 相談者の借入残高



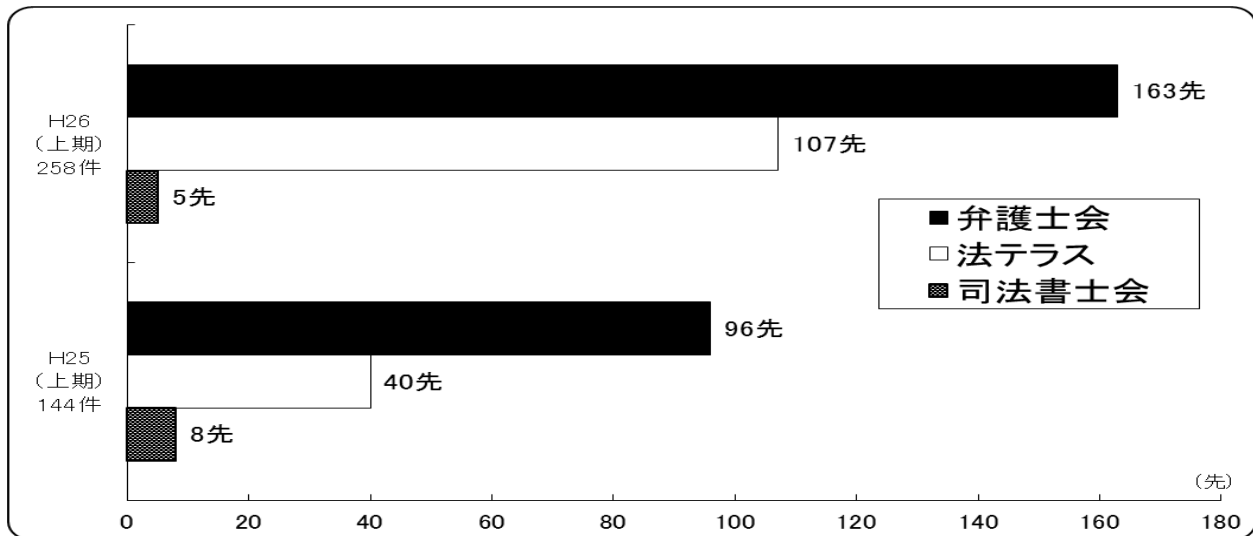
(2) 相談者1人当たりの借入社数



(3) 多重債務に陥った理由(複数回答)



4. 弁護士会等専門機関への紹介件数（複数紹介）



注 1) 1 件の相談者に対し、複数の窓口を紹介している場合がある。

(H26 年度上期相談者 258 件⇒紹介先 309 先、H25 年上期 125 件⇒紹介先 157 先)

注 2) 「法テラス」とは、法制度に関する情報や法律サービスの提供を目的に、総合法律支援法に基づき、平成 18 年 4 月に設立された法人。正式名称は「日本司法支援センター」。

注 3) 近畿財務局では、専門の相談員が債務の状況等を丁寧にお伺いし、一覧表等に整理するとともに、債務整理の方法に関する説明等を行い、必要に応じて弁護士会等法律専門機関の相談窓口を紹介するなど、多重債務の解決に向けた助言及びサポートを実施している。